

私たちの健康を見守るシステム いわて中部ネットに参加しませんか

■「いわて中部ネット」とは？

いわて中部ネットに参加する岩手中部地域（花巻・北上・遠野市および西和賀町）の病院・クリニックや歯科診療所、調剤薬局、介護事業所などの施設が、住民の病気や薬、検査結果などの情報を共有することで、地域全体で住民の健康を見守るためのシステムです。

必要な医療・介護サービスを病院などから迅速・的確に受けられるよう、市民の皆さんの積極的な参加をお願いします。



■いわて中部ネットに参加するメリット

① 普段の受診が安心

複数の病院などにかかっている場合、診療内容や検査結果に関する情報がひと続きに。普段の受診で、ほかの病院の診療内容をうまく説明できない場合でも、病院などがその情報を把握できます。

② 検査や薬の重複リスクを減らせて安心

複数の病院を受診している場合や薬が多い場合でも、医師や薬剤師が情報を確認することで、検査や薬の重複を減らせます。

③ 災害時も安心

災害時にカルテやお薬手帳などがなくなることがあってもネットワークに情報が残るため、継続して診療や介護が受けられます。

■参加施設

現在、岩手中部地域の病院・クリニックや歯科診療所、調剤薬局、訪問看護ステーション、介護施設など127施設（9月31日現在）が参加。また、気仙・両盤医療圏で運用されている「未来かなえネット」と連携しています。

現在の参加者数や参加施設の一覧はNPO法人岩手中部地域医療情報ネットワーク協議会ホームページをご覧ください。



【問い合わせ・申し込み】 NPO法人岩手中部地域医療情報ネットワーク協議会事務局（〒025-0092 大通り2丁目6-23 ☎41-8289）

マイナンバーカードの情報に加えて

医療機関や薬局は、健康保険証の利用登録をしたマイナンバーカード（以下「マイナ保険証」）で受診した人の診療・薬剤情報、実施された検査項目などの情報（本人の同意があった場合に限る）を閲覧できます。



いわて中部ネットでは、そうした情報に加えて、検査の具体的な結果やCT・MRIなどの診断画像を確認でき、より適切な治療や処方につなげることができます。

また、介護事業所は、前述のマイナ保険証で受診した人の情報を閲覧できませんが、いわて中部ネットに参加すると、介護事業所でも岩手中部ネットに登録された医療情報などを閲覧でき、医療・介護の切れ目のない対応につなげることができます。

■参加申し込み方法

住民参加申込書に必要事項を記入の上、下記へ郵送または、いわて中部ネットに参加している医療機関へ提出してください。費用はかかりません。

※住民参加申込書は、参加施設などに設置しているパンフレットに同封されているほか、同協議会ホームページにも掲載されています



市内でも被害が発生しています 特殊詐欺の被害を防ぐために



特殊詐欺とは、相手と対面することなく、電話での会話などで信頼させ、指定した預貯金口座へ振り込みをさせるなど、不特定多数の人から現金などをだまし取る犯罪のことをいいます。

岩手県内で警察が特殊詐欺を事件として認知した件数は、本年9月末時点で102件、被害額は5億283万円と、前年同期と比較して67件、2億673万円の増と大幅に増えています。市内でも本年9月末時点

で4件、被害額は400万円と、すでに令和6年と同じ被害件数となっています。（市内の令和6年の特殊詐欺被害認知件数は4件、被害額6,900万円）

詐欺の電話は誰にでもかかってくる可能性があります。「自分はだまされない」と思っている人ほど、注意が必要です。

特殊詐欺の被害から自分や大切な人の身を守るために、以下のことに気を付けましょう。

■特殊詐欺の被害に遭わないために

特殊詐欺の電話は、+（プラス）の番号から始まる国際電話や、自動音声ガイダンスによる電話などの特徴があり、そのほとんどが自宅の固定電話にかかってきます。詐欺の電話に出ない・かかってこないように対策することで、被害に遭うリスクを大きく減らすことができます。

① 自宅の電話は常に留守番電話に設定する

特殊詐欺の電話に出ないようにするため、在宅中でも自宅の電話は留守番電話に設定し、電話番号やメッセージで相手を確認することを習慣にしましょう。

② 電話通信事業者のサービスを活用する

N T T東日本では、特殊詐欺対策として、次の有料サービスを実施しています。

- ナンバー・ディスプレイ…電話をかけてきた相手の電話番号が電話機などのディスプレイに表示されるサービス
 - ナンバー・リクエスト…電話番号を「通知しない」設定でかけてきた相手に、電話番号を通知する設定でかけ直すよう、自動音声で伝えるサービス
- ※契約者が70歳以上または70歳以上の人と同居して



■不審な電話がかかってきたら

個人情報絶対に伝えないでください。電話から自動音声ガイダンスが流れた場合には、最後まで聞かずに電話をすぐ切ることも有効です。不安に思った場合や、個人情報を伝えてしまった場合は、右記の相談先に相談しましょう。

また、市は、市民生活総合相談センター内に花巻市消費生活センターを設置。消費生活相談員が特殊詐欺をはじめ、商品購入やサービスの契約トラブル、借金、悪徳商法などについての相談を受け、トラブル解決を図る手助けをしています。

いる契約者の場合、有料サービスの月額利用料と工事費が無償となります

【問い合わせ】 N T T東日本特殊詐欺対策ダイヤル（☎0120-722-455 午前9時～午後5時 土日祝・年末年始を除く）



③ 国際電話を休止する

国際電話を悪用した特殊詐欺被害が急増しています。固定電話を使っている人で、海外との通信が不要な場合は、海外からの着信を無償で休止できます。

【問い合わせ先】 国際電話不取扱受付センター（☎0120-210-364 オペレーター案内：平日午前9時～午後5時※自動音声による案内は24時間対応）



④ 防犯機能付き電話を導入する

防犯機能付き電話には、電話をかけてきた相手に「この電話は、特殊詐欺対策のため会話内容を録音します」といったアナウンスを流したり、通話を自動で録音したりできる機能がついています。



特殊詐欺かな？ と思ったとき

相談機関	電話番号
警察相談専用電話	☎#9110

不審な電話や迷惑電話について相談したいとき

相談機関	電話番号
迷惑電話対策相談センター（でんわんセンター）	☎03-6162-1111
消費者ホットライン	☎188

【問い合わせ】 新館市民生活総合相談センター（☎41-3550）